



年 組 名前

道新でワークシート

漂流日中友好

国交正常化50年

㊗

経済交流すれ違う思惑

政冷経熱

北京市内を東西に走る地下鉄1号線。全25路線で屈指の乗降客数を誇る大動脈だが、今年3月末で終了した日本の政府開発援助(ODA)の供与と技術協力によって整備が進んだことを知る人は少ない。通勤で毎日利用する市内在住の中国人女性(29)は「日本の支援なんて意識したこともなかった」と話す。

対中ODAは日中国交正常化後の1979年に始まった。当時の大平正芳首相は「豊かな中国の出現がよりよき世界につながる」と強調。中国が戦後賠償を放棄した見返りの性格もあったとされ、「日中関係の安定装置」として経済交流を下支えしてきた。累計拠出額は低金利でお金を貸す円借款を含めて3兆6600億円。地下鉄1号線には80年代後半からの延伸工事に

40億円の投じられた。日本のこうした援助が中国で浸透しているとは言い難い。歴代政権は国民の反日感情への配慮などから積極的な発信せず、小泉純一郎元首相の靖国神社参拝で日中関係がこじれた200

1年以降、語られる機会はさらに減った。

ODAが終了

日本外務省関係者は「ODAでつくった施設であることを示すプレートは次々と外された」と話す。笹川平和財団などが8月に東京都内で開いた国交正常化50

年の講演会では、国際協力機構(JICA)の北岡伸一前理事長が「日本では対中ODAは少しも知られていないし、感謝もされていない」と不満を持つ人もいるとの認識を示した。日中は政治や外交で対立しても経済交流が盛んな「政冷経熱」を保ってきた。中国が世界2位の経済大国となった10年以降もODAを続けたのは経熱を維持する狙いもあり、北岡氏は「ODAは損得感情だけではない日中関係を築いた」と成果を強調する。

だが、日本がODA終了方針を決めた18年、中国共産党の機関紙「環球時報」は「戦争の損害からすれば3兆円では全く足りない」と否定的に報じた。日中関係はODAの終了でさらに不安定になるとの見方も出始めている。



1日1千万人以上が利用し、交通の大動脈となっている地下鉄1号線。日本のODAが発展を後押ししたことを知る人は少ない＝9月16日、北京市内

①ODAとは何のことですか。漢字6文字で書きましょう。

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

②写真は日本のODAが援助したものです。どこの国へ、何を援助したのかを書きましょう。

- ・ 国の名前 … 【 】
- ・ 援助したもの … 【 】

③日本のODAは、これから先、どのような国や地域にどのような援助をしたらよいと考えますか。自分の考えを書きましょう。

- ・ 援助すべき国や地域 … 【 】
- ・ 援助すべきもの … 【 】

2022年9月27日(火)朝刊 全道版 9ページ (記事は再編集しています)